



PRESS RELEASE

EVOLUTION 100A Integrated Amplifier

¥370,000/税別 2015年9月21日発売

クリークオーディオは、最近のダイナミックで、高解像度な音楽ソースを、再生するのに有効な、低いインピーダンスのスピーカーを、ドライブする事が出来る、高い電流供給能力を持つ、新しいバイポーラ型パワー部備えた、プリメインアンプの第二弾として、Evolution 100Aを発売します。

このEvolution 100Aは、Evolution 5350SEの後継機として、開発されました。これからの、Evolution 100 CD Playerと、リンクした発展構成が可能に ---

特徴 >

- ・カスケード接続の差動型直流アンプと二重のダーリントン出力段構成にて、低い負荷に対し、高い電流供給の、バイポーラ-MOS-FETのパワーセクションとして、Class G動作にて、25W x 4/Chを提供。
- ・パワー部は、トランジスタの温度を、追跡する温度センサ (STD 03 N/P)を備え、強力なサンケンSTD03ダーリントンパワートランジスタを効率良く利用するために、正確にバイアス電流を調整し、特に、低音域のパフォーマンスを、大きく改善。
- ・プリ部は、ロータリーエンコーダーにて、デジタルコントロールされ、Class Aの信号を、パワー部へ供給し、低い歪を確保。
- ・アナログとデジタルに別巻き線を用意、350Wのトロイダル型電源トランスにて、十分なパワーを確保。
- ・高い解像度の、OLED (Organic Light Emitting Diode)ディスプレイの採用。
- ・Input 1は、アナログ再生用として、Seque IMMもしくはMCフォノカートも、プラグインにて変更が可能。
- ・オプションにて、AMB II FM/AMチューナー、もしくはRUBY DAC/ブルートゥース/FMチューナーモジュールの搭載が可能。
- ・入力一つのは、AVセンター用にAV Directに、設定変更が可能。
- ・バイアンプ駆動用として、パワー部入力に、RACとXLR端子を装備。
- ・赤外線リモコンにて、入力切替とボリューム、ならびにバランスを操作、さらに、Evolution 100 CD Playerとのリンクが可能
- ・対応自体が珍しい、ヘッドフォン端子を装備

スペック >

型番：Evolution 100A 出力：110W/8 /2ch, 170W/4 /2ch 最大供給電流：± 26A/0.5 50mS 歪み (THD)：< 0.002%/2/3 rated power 80rms
周波数特性：10Hz - 100kHz ± 2dB/Line, 10Hz - 50kHz ± 2dB/Balanced 利得：x46 (33.3dB)/Line, x22.5 (27.0dB) 入力感度：410mV
プリ部入力：5 x RCA パワー部入力：1 x RCA or 1 x XLR 選択 クロストーク：-80dB at 1kHz S/N：>102dB セパレーション：>80dB@1kHz
消費電力：最大 500W 待機 20W 重量：9Kg 寸法：W430x D280x H60mm その他：リモコン SRC53付属
オプション：Seque IMM 40dB, MM 48dB フォノカート ¥28,000/税別, Seque IMC 54dB フォノカート ¥35,000/税別
AMB II FM/AMチューナーモジュール ¥29,000/税別, RUBY DAC/ブルートゥース/FMチューナーモジュール ¥97,000/税別

